

憲法いかし、
いのちまもる

10・22
国民集会

い
の
ち
ま
も
る
!



2015年 **10月22日** 木

13:00~16:30

●タイムテーブル
開場...12:00 集会...13:00~14:20
パレード...14:30~

日比谷野外音楽堂

東京都千代田区日比谷公園 TEL.03-3591-6388



ゲスト
精神科医・立教大学教授
香山リカさん

スローガン

- 国の責任で、いのちと人権が大切にされる
社会保障の充実を
- 医療・介護の負担増、営利化反対!
診療報酬のマイナス改定を許すな!
- ストップ戦争法、平和なくして医療・介護なし
- 医師、看護師、介護職員などの大幅増員・処遇改善

主催 「憲法いかし、いのちまもる10・22国民集会」実行委員会

事務局 全国保険医団体連合会(保団連)/全日本民主医療機関連合会(民医連)/日本医療福祉生活協同組合連合会(日本医療福祉生協連)/日本患者同盟
団体 日本医療労働組合連合会(医労連)/全国大学高専教職員組合(全大教)/日本自治体労働組合総連合(自治労連)/東京医療機関労働組合協議会(東京医療機関連協)
全国福祉保育労働組合(福祉保育労)/中央社会保障推進協議会(中央社保協)/新医協(新日本医師協会)

連絡先 **日本医療労働組合連合会** 〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 TEL03-3875-5871 FAX03-3875-6270



憲法いかし、いのちまもる
10・22
国民集会

「憲法いかし、いのちまもる10.22国民集会」への賛同と参加を呼びかけます

「いつでも、どこでも、誰でも、必要な時に、安全・安心の医療・介護が受けられる」ことは、国民の最も切実な願いであると同時に、憲法で保障された日本国民の権利です。

しかし政府は、昨年の「医療・介護総合法」の強行成立に続き、今国会でも「医療保険制度改革関連法案」をわずかな審議時間で強行可決し、国民負担増と保険適用外の拡大などに直結する医療・介護制度の大改悪を立て続けに実施しました。安倍政権の下で実質賃金は下がり続け、一世帯あたりの平均所得はここ10年で最も低くなり、直近の国民生活基礎調査では「生活が苦しい」と感じている世帯が過去最高の62.4%になるなど、国民生活が疲弊しています。そのような中での医療・介護の負担増と保険はずしは、「医療難民」「介護難民」を再び急増させることにつながります。

社会保障の解体のみならず、戦後70年の今年、安倍首相は本気で日本を戦争する国に変質させるために、憲法違反の集団的自衛権行使をはじめとした「戦争立法」を、国民過半数の反対を押しきって、国会で遮二無二通そうとしています。国民のいのちをまもり、健康的な暮らしに責任を持つ私たち医療・介護従事者は、いのちや人権を破壊する戦争には絶対に反対です。

私たちは安倍政権の暴走にストップをかけ、以下の4点を願って実行委員会を結成し、多くの市民・団体に呼びかけ、政府に働きかけることにしました。皆様のご賛同・ご参加をここから呼びかけます。

- ① 国の責任で、いのちと人権が大切にされる
社会保障の充実を
- ② 医療・介護の負担増、営利化反対！
診療報酬のマイナス改定を許すな！
- ③ ストップ戦争法、平和なくして医療・介護なし
- ④ 医師、看護師、介護職員などの大幅増員・処遇改善

2015年8月

呼びかけ人(50音順)

伊藤 真美(医療法人社団 花の谷クリニック院長)
川嶋 みどり(日本赤十字看護大学客員教授)
本田 宏(医療制度研究会副理事長)

パレードコース

銀座コース 14:30~16:30

出発 → 中幸門交差点 → 外堀通り → 数寄屋橋交差点
→ 有楽町交差点 → 鍛冶橋交差点 → 八重洲中央口
→ 呉服橋交差点 → 常磐橋公園 → **解散**

- 着替え場所として「日比谷野外音楽堂」にテントを設置しています。
- 解散場所近くにも着替え場所を確保しています。

日比谷野外音楽堂までの交通のご案内

地下鉄 日比谷駅より10分
地下鉄 霞ヶ関駅より5分
地下鉄 内幸町駅より5分
東京都千代田区日比谷公園
TEL03-3591-6388

